

平成17年度国立大学法人等 職員採用（図書系）二次試験問題

注意事項

1. 問題は30問(22ページ)で、解答時間は2時間です。
2. この問題は、後ほど回収します。切り取ったり、転記したり、持ち帰ったりしてはいけません。
3. 下欄に第一次試験受験番号、第一次合格通知書番号及び氏名を記入してください。

第一次試験受験番号	第一次合格通知書番号
氏名	

指示があるまで中を開いてはいけません

【No. 1】

次は、「著作権法」第31条である。(1)～(4)に該当する語句を答えなさい。

(図書館等における複製)

第31条 図書、記録その他の資料を公衆の利用に供することを目的とする図書館その他の施設で政令で定めるもの(以下この条において「図書館等」という。)においては、次に掲げる場合には、その営利を目的としない事業として、図書館等の図書、記録その他の資料(以下この条において「図書館資料」という。)を用いて著作物を複製することができる。

- 1 図書館等の (1) の求めに応じ、その調査研究の用に供するために、公表された著作物の一部分(発行後相当期間を経過した (2) に掲載された個々の著作物にあつては、その全部)の複製物を1人につき1部提供する場合
- 2 図書館資料の (3) のため必要がある場合
- 3 他の図書館等の求めに応じ、(4) その他これに準ずる理由により一般に入手することが困難な図書館資料の複製物を提供する場合

【解答欄】

(1) (2) (3) (4)

【No. 2】

次は、大学図書館の機能として一般的に挙げられる二つの機能について述べたものである。(1)～(4)に該当する語句を答えなさい。

1) 学習図書館的機能

学部学生の学習活動と教員の教育活動にサービスする機能。そのために (1) を作成する授業担当者と密接に連携・協力し、学生の学習のために、授業に直接関連して必要となる、課題図書等を確実に整備することが必要。また、最近では学生が必要な情報を効果的に探索して評価し使用する能力を身につけるよう、(2) 教育を学習図書館的機能の要素として整えておくことも多い。

2) 研究図書館的機能

飛躍的に増大する学術情報の蓄積と共有資源としての活用を図ることによって、研究者である教員の研究活動を支援する機能。学術図書や研究論文、二次資料などの紙媒体の資料を広範に収集すると共に、電子媒体である (3) や二次情報 (4) へのアクセスを可能にすることも求められている。

【解答欄】

(1) (2) (3) (4)

【No. 3】

次は、平成14年3月に科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会情報科学技術委員会のワーキンググループが審議のまとめを行った「学術情報の流通基盤の充実について」の一節である。(1)～(3)に該当する語句を下から選んで記号で答えなさい。

1) 図書館における電子図書館的機能の整備

大学図書館は、大学等からの情報発信機能を充実させるため、学内で生産された学術情報の積極的な発信を行うほか、電子ジャーナル等の普及に対応したサービスの展開など、大学等からの情報発信機能の整備に関して、総合的な企画・立案を行う機能及び発信される情報の 機能を担うことが求められている。

2) 体系的な資料所在情報の整備

大学等において、総合目録データベースへの目録所在情報の登録を推進する必要があるほか、図書館資料の共同利用を促進するために、資料の学外者、他大学への貸出などに積極的に取り組む必要がある。また、プレプリントやファクトデータなど大学等から発信される情報に関する についても、大学等が統一的な方式を導入することが有効であることから、国立情報学研究所が定める統一的な方式により、情報を発信する部局、研究者等の協力を得つつデータの蓄積と保存を図る必要がある。

3) 電子化情報の 機能の整備

電子情報のみにより流通する学術情報が出現していることから、それらを体系的に保存する機能を整備することは重要な課題である。長期的には、当該国において収集し半永久的に保存するという冊子体出版物の納本制度に相当する仕組みを導入して、国際的な分担により各国の国立図書館等で を構築するなどの方法が考えられ、再配布の可能性等 の二次利用も視野に入れた広範な関係者の合意が望まれる。また、このための技術についての研究開発も必要である。

- | | | | |
|----------|--------------|-----------|------------|
| a. アーカイブ | b. アブストラクト | c. インデックス | d. インポート |
| e. シソーラス | f. ディスクロージャー | g. テキスト | h. フレームワーク |
| i. ポータル | j. ミラー | k. メタデータ | l. レファレンス |

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

【No. 4】

ファーマイントンプランとは何か。簡潔に答えなさい。

【解答欄】

【No. 5】

出版流通における委託販売とは何か。その特長と課題もあわせて簡潔に答えなさい。

【解答欄】

（委託販売とは）

（特長）

（課題）

【No. 8】

次は、図書館の蔵書形成のための収集方針（選択基準，除籍基準を含む。）に関する記述である。適切なものには○，適切でないものには×を答えなさい。

- (1) 図書館の蔵書を構成する要素には、資料種別、管理組織別、利用者別、主題別、言語別などがあるので、その図書館の目的によって、各要素別の収集方針を明確に示しておく必要がある。
- (2) 収集方針には、各分野の資料をどの程度収集するかを指定しておくことも重要であり、その方法のひとつとして、主題分野ごとに蔵書レベルを記号で示す「コンスペクタス方式」が利用できる。
- (3) 図書館の収集方針は、どのような図書を購入するかを示すものであるので、特定の書店・出版社など会計上利益を得る可能性のある業者に、収集方針を渡すことも見せることも慎む必要がある。
- (4) 収集方針に基づいて資料の選択をする際に、ツールとして出版流通情報誌を使うが、書評類は主観が入るので使わない。

【解答欄】

(1)

(2)

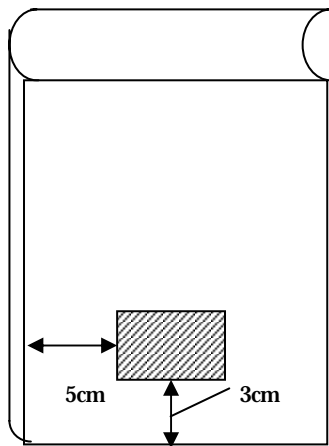
(3)

(4)

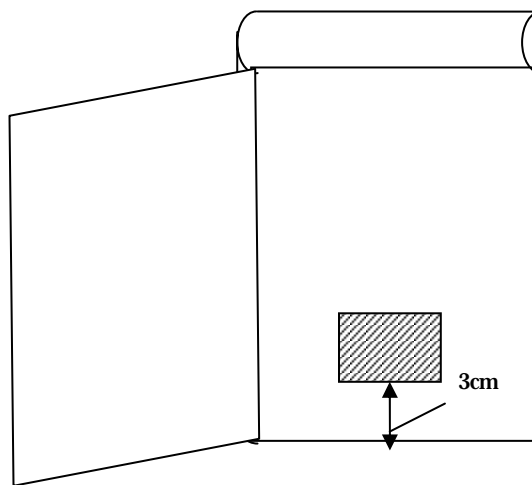
【No. 9】

資料の受入整理を担当して半年経ったAさんは、ある日先輩から、図書の装備を行うための係内のマニュアルを書くように指示された。以下の装備済みの図書を参考にして、Aさんが作成しているマニュアルを完成させるために(1)～(4)に該当する語句を下から選んで答えなさい。

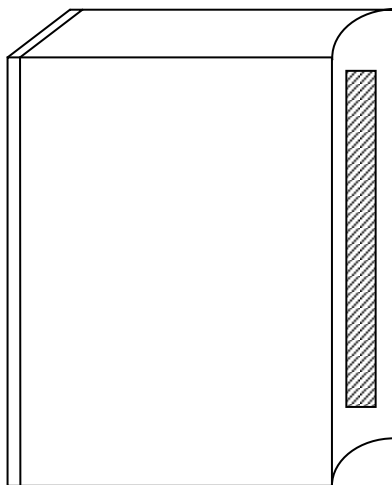
1) 貸出対象図書



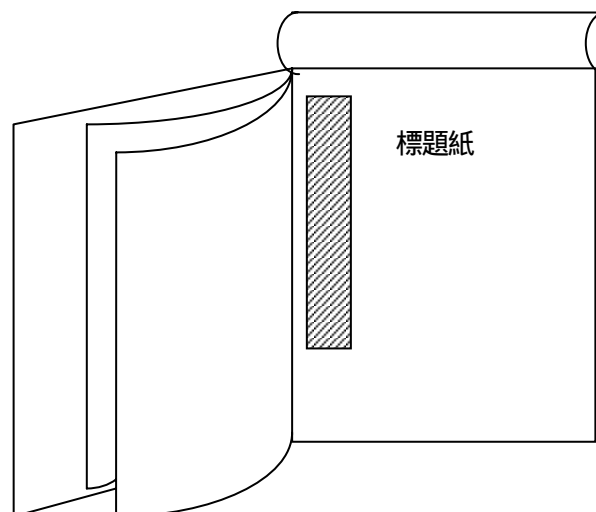
2) 禁帯出図書



3) 蔵書印を押した図書



4) 寄贈者名を記録した図書



<作成中のマニュアル>

1) 貸出対象図書への資料 ID ラベルの貼付

図書の背を左にして、 から 3cm, 背から 5cm のところに資料 ID ラベルを貼付する。

2) 禁帯出図書への資料 ID ラベルの貼付

図書の背を左にして、 の から 3cm の中央部分に資料 ID ラベルを貼付する。ただし文字や図表がある場合はそれを避けて貼付する。

3) 蔵書印の押印

図書館の蔵書であることを外見的に識別できるよう印を に押す。

4) 寄贈者の記録

図書が寄贈されたものである場合、標題紙の 近くに寄贈印を押し、寄贈者の姓名を記入する。

折返し 小口 地 ちり 天 のど はなぎれ 表紙 見返し紙 耳

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

(4)

【No. 10】

次は、我が国の参考図書等(冊子体)を使って資料収集する場合の一般的な手順等に関する記述である。(1)~(3)に該当する書名を答えなさい。

書名がわかっている時は、まず に掲載されているかどうか調べる。同書に記載されていれば現在購入可能である。各本について書名、著者名、出版社、出版年、ページ、価格などが書かれ、著者名索引がついている。雑誌を購入したい時には、同様の機能を果たす を使う。

また、1年間に発行された本を分野別に並べ、短い解説をつけたものに がある。これには書名索引、著者名索引がついている。

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

【No. 11】

メタデータを代表するものとして、ダブリンコア・メタデータ (Dublin Core Metadata Set) がある。ダブリンコア・メタデータに関する記述として最も適切なものを下から選んで記号で答えなさい。

- a. 国際標準の情報検索プロトコルに基づく書誌情報検索に使用されているメタデータで、米国議会図書館が仕様を維持している。
- b. カリフォルニア大学バークレー校図書館のプロジェクトから開発が始まった文書類や図書館の *finding aids* などを記述するメタデータである。
- c. 図書館員、情報技術者等による会議で提案されたメタデータで、必要なデータ項目だけを記述できるように全項目がオプションである。
- d. 図書館等で、ネットワーク上の情報を内容のレベルに対応してフィルタリングを行うためのメタデータで、World Wide Web Consortium が仕様を維持している。
- e. Making of America プロジェクトで提案されたメタデータで、記述的メタデータと管理的メタデータから構成されており、米国議会図書館が仕様を維持している。

【解答欄】

【No. 12】

国際標準書誌記述 (International Standard Bibliographic Description) は、図書館資料の書誌記述に含まれるべき要素と要素を記述する順序及び区切り記号を定めたもので、各種の資料タイプについて制定されている。その資料タイプのうち3つを答えなさい。

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

【No. 13】

次は索引付けに関する記述である。(1) ~ (4) に該当する語句を下から選んで記号で答えなさい。

It is of some importance to be able to quantify the notions of indexing and because of the predictable effect they have on retrieval effectiveness. It has been recognised that a high level of of indexing leads to high and low . It is true that high leads to high and low .

Quite a few people have attempted to relate these two factors to document collection statistics. For example, can be assumed to be related to the number of index terms assigned to a given document, and related to the number of documents to which a given term is assigned in a given collection.

- | | | |
|-----------|-----------------|----------------|
| a. device | b. exhaustivity | c. precision |
| d. recall | e. relevant | f. specificity |

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

(4)

【No. 14】

次は、「日本十進分類法新訂9版」に基づいて分類する際の分類規程である。(1)～(3)に該当する語句を答えなさい。

- 1) 複数の主題間で、影響関係がある場合、原則として影響を 側に分類する。
- 2) 複数の主題間で、原因と結果の関係がある場合、原則として の側に分類する。
- 3) 複数の主題間で、上位、下位の関係がある場合、原則として の側に分類する。

【解答欄】

(1) (2) (3)

【No. 15】

次の図書を「日本十進分類法新訂9版」に基づき第3次区分表で分類したとき、最も適切なものをそれぞれ下から選んで記号で答えなさい。

- (1) 岩波理化学辞典(岩波書店)
a. 403 b. 413 c. 423 d. 433 e. 443
- (2) 蹴りたい背中(綿矢りさ著)
a. 910 b. 911 c. 912 d. 913 e. 914
- (3) **Encyclopaedia Britannica**
a. 030 b. 031 c. 032 d. 033 e. 034

【解答欄】

(1) (2) (3)

【No. 16】

次は、「日本目録規則1987年版改訂2版」に基づく、出版年に関する記述である。正しいものには○、正しくないものには×を答えなさい。

- (1) 出版年は、資料に元号で記載されていても、西暦紀年で記録する。
- (2) 出版年は、資料に表示されている「最新の刷りの年」を記録する。
- (3) 出版年は、不正確な時も資料に表示された年を記録し、正しい年を注記する。

【解答欄】

(1) (2) (3)

【No. 17】

図1～3は、図書の標題紙(全体もしくは一部)を示したものである。「日本目録規則1987年版改訂2版」に基づき、タイトルと責任表示(読みは除く。)を、ISBD区切り記号法で(例えば、「,」、「.」、「:」、「;」、「/」、「・」等の記号を使って)答えなさい。

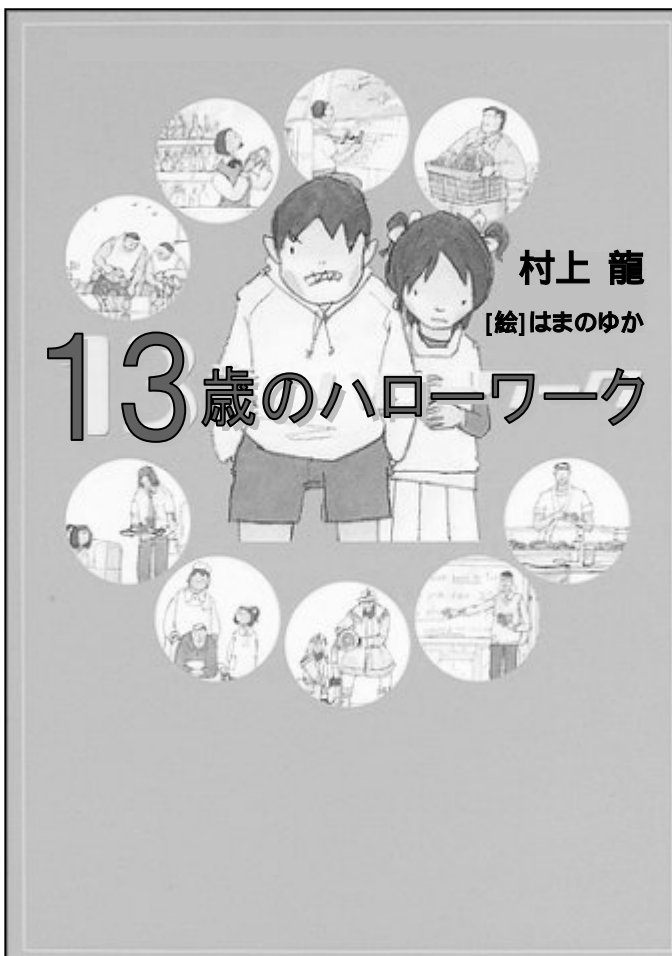
【解答欄】

(図1)

(図2)

(図3)

(図1)



(図2)

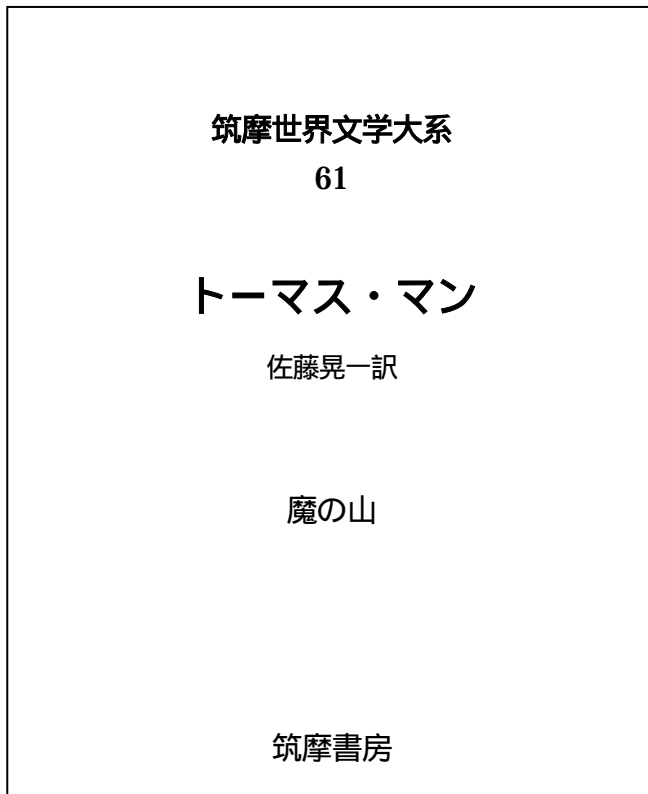


(図3)



【No. 18】

図書の書誌単位には、基礎書誌単位としての単行書誌単位、集合書誌単位及び構成書誌単位の3種がある。次の図書について「日本目録規則1987年版改訂2版」に基づき、書誌単位毎にタイトルと責任表示（読みは除く。）をISBD区切り記号法で答えなさい。



【解答欄】

(1) 単行書誌単位

(2) 集合書誌単位

(3) 構成書誌単位

【No. 21】

テイラー (R.S.Taylor) は情報ニーズを四つの段階に分けているが、各段階についての説明のうち、(1) ~ (4) に該当するものを下から選んで記号で答えなさい。

Visceral need:	(1)
Conscious need:	(2)
Formalized need:	(3)
Compromised need:	(4)

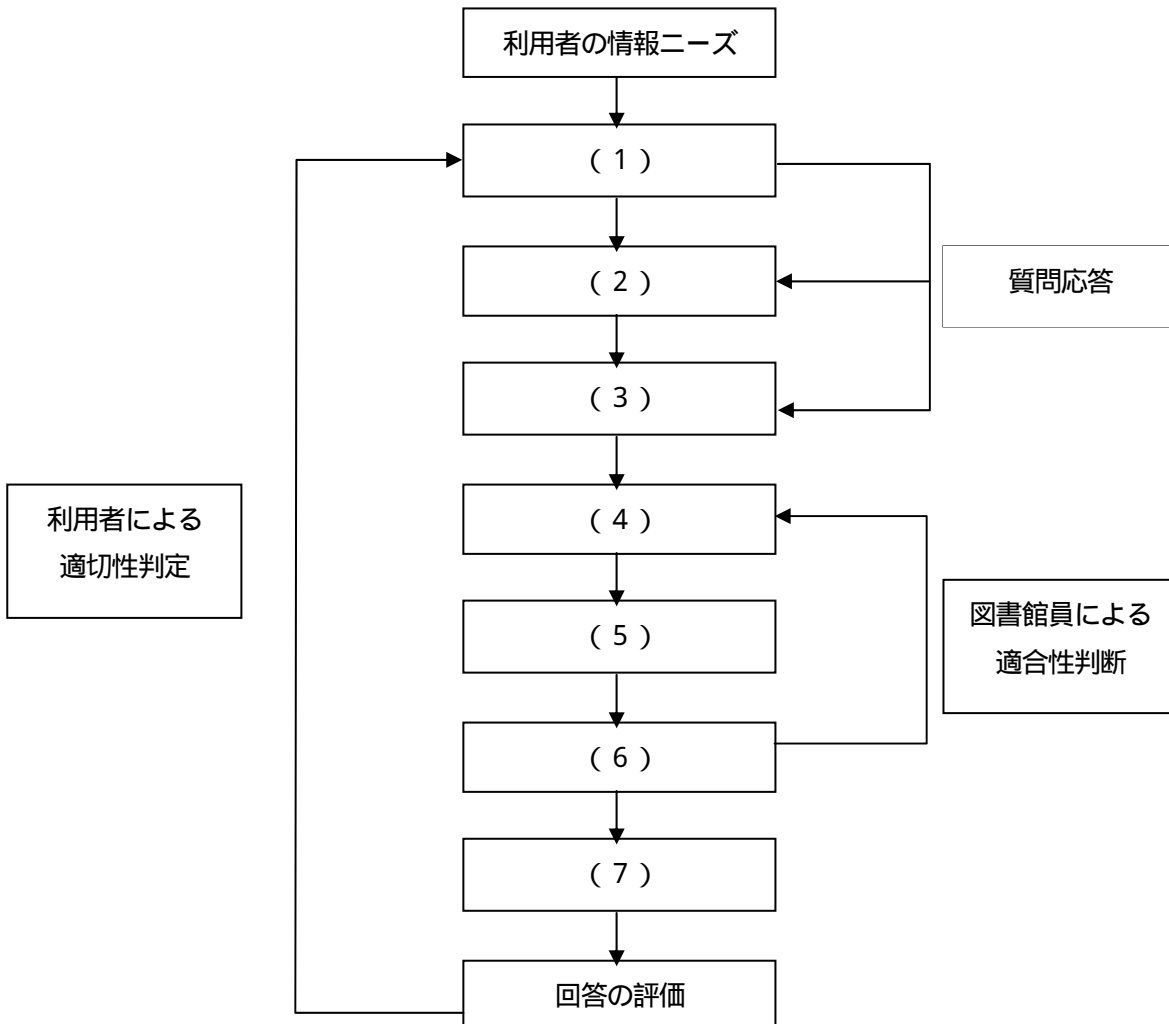
- a. There is the conscious or even unconscious need for information not existing in the remembered experience of the inquirer. It may be only a vague sort of dissatisfaction. It is probably inexpressible in linguistic terms. This need (it really is not a question yet) will change in form, quality, concreteness, and criteria as information is added, as it is influenced by analogy, or as its importance grows with the investigation.
- b. An inquirer can form a qualified and rational statement of his question. Here he is describing his area of doubt in concrete terms and he may or may not be thinking within the context or constraints of the system from which he wants information. By the way, he may view the librarian as part of the system at this level, rather than as a colleague. This distinction is important. As one interviewed librarian said: "For most people, I am the information system."
- c. The question is recast in anticipation of what the files can deliver. The searcher must think in terms of the organization of particular files and of the discrete packages available such as books, reports, papers, drawings, or tables.
- d. There is a conscious mental description of an ill-defined area of indecision. It will probably be an ambiguous and rambling statement. The inquirer may, at this stage, talk to someone else to sharpen his focus. He presumably hopes that two things will happen in this process: (a) his colleague will understand the ambiguities; and (b) these ambiguities will gradually disappear in the course of the dialogue.

【解答欄】

(1) (2) (3) (4)

【No. 22】

レファレンスプロセスのモデルについて、以下の(1)～(7)に該当するものを下から選んで記号で答えなさい。



- a. 検索戦略の構築
- b. 回答の提供
- c. 質問の受付
- d. 検索の実行
- e. 質問の明確化
- f. 検索結果の評価
- g. 質問の再定式化

【解答欄】

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	

【No. 23】

アメリカ図書館協会（ALA）のガイドライン「レファレンス及び利用者サービスライブラリアンのための専門的能力（professional competencies）」では、レファレンス・ライブラリアンや利用者サービスライブラリアンがその専門的能力を発揮するために必要とされる行動が次の事項ごとに例示されている。

- (1) Application of knowledge
- (2) Evaluation
- (3) Responsiveness

(1) ~ (3) に該当する記述を下からすべて選んで記号で答えなさい。

- a. Analyzes information sources recommended to users in the context of the attractiveness, interests, and content level for each user.
- b. Engages users in focus groups, surveys, and feedback forms as a user follow-up for reaction and perception of reference services.
- c. Engages user in discussions about experiences related to their information needs and communicates interest in every user's experiences.
- d. Experiments with latest available innovations to assist users in meeting their information needs.
- e. Identifies the strengths and weaknesses of the products being offered as part of reference services delivery.

【解答欄】

- (1) (2) (3)

【No. 24】

利用者から以下の質問があった場合に使用する参考図書として最も適切なものを下から選んで記号で答えなさい。

- (1) Linux の開発者である Linus Torvalds の経歴を知りたい。
- (2) ヘルシンキの10月の平均気温を知りたい。
- (3) 芬蘭とはどの国のことか。
- (4) 鴻上尚史のエッセイ「ドンキホーテのピアス 349回」が雑誌 Spa!のどの号に掲載されたかを知りたい。

a. Biography index

b. Current biography

c. 大漢和辞典

d. 難訓辞典

e. 大宅壮一文庫雑誌記事索引

f. 理科年表

g. 世界の統計

h. 雑誌記事索引

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

(4)

【No. 26】

次は大学図書館に関する統計である。(1)～(3)の記述について、正しいものには○, 正しくないものには×を答えなさい。ただし、各年度に対する学生数は次年度5月1日現在の数字を使いなさい。

出典：平成15年度大学図書館実態調査結果報告(文部科学省)

区分	会計年度	国立大学	公立大学	私立大学	計
蔵書冊数 (年度末日現在)	年度	千冊	千冊	千冊	千冊
	11	89,365	15,668	141,056	246,089
	12	90,215	16,407	148,128	254,750
	13	91,412	16,941	153,811	262,164
図書受入冊数 (年度実績)	年度	千冊	千冊	千冊	千冊
	11	1,810	752	5,256	7,818
	12	1,814	700	5,355	7,869
	13	1,728	572	5,228	7,528
図書館資料費 (年度実績)	年度	百万円	百万円	百万円	百万円
	11	26,007	5,663	51,957	83,627
	12	24,049	4,628	48,790	77,467
	13	23,032	4,329	47,608	74,969
学生数 (5月1日現在)	年度	人	人	人	人
	12	631,062	114,338	2,135,234	2,880,634
	13	628,657	114,784	2,106,077	2,849,518
	14	626,449	120,380	2,148,324	2,895,153
	15	626,083	123,723	2,173,571	2,923,377

- (1) 平成13年度と14年度における学生1人当たりの蔵書冊数は、国立大学が一番多い。
 (2) 平成13年度と14年度における学生1人当たりの図書受入冊数は、国立大学が一番多い。
 (3) 平成13年度と14年度における学生1人当たりの図書館資料費は、国立大学が一番多い。

【解答欄】

(1)

(2)

(3)

【No. 27】

次は、国立情報学研究所 (NII)の事業に関する記述である。(1)～(3)に該当するものを下から選んで記号で答えなさい。

(1) は、電子ジャーナル化を促進し、学会活動の拡大を図り、学術研究の成果普及によって国際社会におけるわが国の知的存在感の確立を意図するものである。2002年の10月に開始されたNIIのメタデータ・データベース共同構築事業とともに、今後の学術情報コンテンツの構築を担うことになる。

学術情報の収集・発信体制の強化のため、NIIの果たす役割は大きい。NIIにおいては、目録所在サービス((2)), 情報検索サービス、電子図書館サービス等の事業のほか、学術情報の基盤整備・流通を進め、これらの情報資源を連携させた一元的な情報の発信窓口(ポータル機能)を整備するために「学術コンテンツポータル((3))」を構築している。

- | | | | |
|----------------|--------------|------------------|---------------|
| a. GeNii | b. GIF | c. NACSIS Webcat | d. NACSIS-ELS |
| e. NACSIS-ILL | f. NACSIS-IR | g. NACSIS-CAT | h. NII-REO |
| i. SPARC/JAPAN | | | |

【解答欄】

(1) (2) (3)

【No. 28】

次は、インターネット上のサーバに関する記述である。(1)～(3)に該当するものを下から選んで記号で答えなさい。

- TCP/IPを利用して通信する場合には、それぞれのコンピュータにIPアドレスやデフォルト・ゲートウェイのアドレスなどを設定する必要がある。これを自動化するためのプロトコルによりIPアドレスを割り当てるサーバを (1) という。
- インターネットの様々なサービスへのアクセスを中継するためのソフトウェア、またはサーバー・マシンを (2) という。主に学内ネットワークとインターネット間のアクセス制御とトラフィック軽減に使われる。
- (3) は、ホスト名とIPアドレスの対応表を持つ。通信したい相手ホストのIPアドレスが分からない場合 (3) にホスト名を問い合わせると、そのホストのIPアドレスを通知してもらえる。

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| a. DBサーバ | b. DHCPサーバ | c. DNSサーバ |
| d. Fileサーバ | e. Printサーバ | f. Proxyサーバ |

【解答欄】

(1) (2) (3)

【No. 29】

次の表において、A という語の BT (上位語) は A1, NT (下位語) は A2, RT (関連語) は A3 であることを示している。B, C についても同様である。論理積を AND, 論理和を OR, 論理差を NOT と表記する。

	A	B	C
BT	A1	B1	C1
NT	A2	B2	C2
RT	A3	B3	C3

「 A NOT B AND C 」という検索式よりも再現率の高い検索式には , そうでない検索式には×を答えなさい。

- (1) A NOT (B OR B3) AND C
 (2) A1 NOT B AND C1
 (3) (A1 OR A3) NOT B2 AND C
 (4) A2 NOT B1 AND C2

【解答欄】

(1) (2) (3) (4)

【No. 30】

著者名順にソートされたデータベースを著者名で検索する場合の探索アルゴリズム (手順) の一つに2分探索法がある。この2分探索法の探索手順を簡潔に答えなさい。

【解答欄】